



ベストデリカ有限会社様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は 2025 年 9 月 1 日（月）、豊浜支店取引先 ベストデリカ有限会社（愛媛県四国中央市川之江町 代表取締役 昇 由貴宏）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、ベストデリカ有限会社は、『離職率の改善』を SPTs（※2）に定めました。当行はお客さまの企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

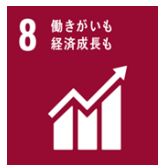
会 社 名 ベストデリカ有限会社
所 在 地 愛媛県四国中央市川之江町 2 5 2 9 - 2 0 3
業 種 冷凍調理食品製造業

【サステナブルな取組み】

当社は、愛媛県四国中央市川之江町に本社を置く、家庭用冷凍ハンバーグの製造業者です。経営理念を『お客様の満足を追求し、安心・安全で笑顔あふれる食卓づくりを応援し、豊かな社会づくりに貢献します。』とし、ありとあらゆる工夫により美味しく、家計にやさしい低コストの商品を提供しております。

今回、働きがいのある職場環境づくりの一環として『離職率の改善』を目標とし、従業員がいきいきと働けるように職場環境の改善に取り組みます。

今後もお客様・社員・地域社会とのつながりを大切に考え、積極的に SDGs に取り組んでまいります。



2. SPTs について

『離職率の改善』を SPTs として設定

以上